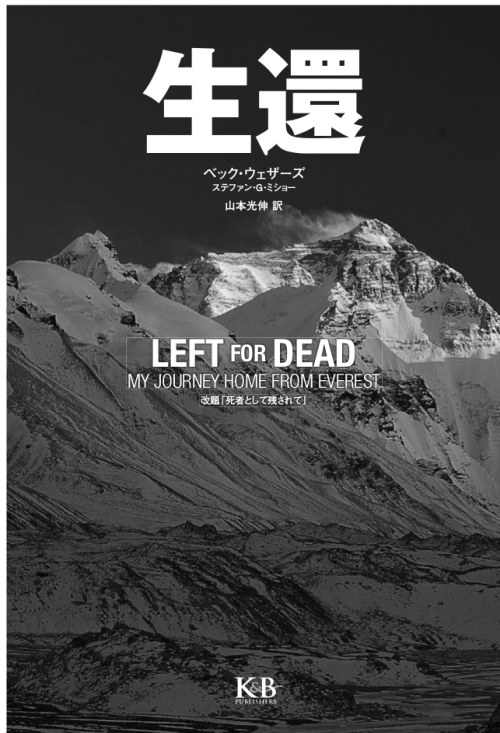


# 観て、読んで、2倍楽しい! 映画「エベレスト」DVD発売

4月20日（金曜）映画『エベレスト』のDVD発売に合わせて、PRサイトの制作やDVDへのチラシ封入など、ユニバーサルと共同プロモーションを行なっています。DVDの事前予約数も順調に伸びていますので、再度、在庫の補充、展開をお願い致します。



「自分もあの登山隊に参加し、初のエベレスト挑戦になるはずだった。映画を見た後、朝まで一睡もできなかった」  
登山家 野口健（CSムービープラス「この映画が観たい」において）

#### ◆映画『エベレスト』とは

1996年に起きた、日本人登山家難波康子を含む9名もの命を奪ったエベレスト登山史上最悪の大量遭難事件を映画化。実話ならではのリアルな描写と、ネパールでの現地ロケによる迫力ある映像は高い評価を受けた。監督はバルタザール・コルマウクル。2015年11月公開。映画公開時のタイトルは『エベレスト3D』。

「著者には、エベレストに登らなければならない必然性があったのだ。そして、奇跡の生還を遂げるための精神的な理由があったのだ。」本書 訳者あとがきより

#### ◆書籍『生還』について

映画『エベレスト』の主演のひとり、ベック・ウェザーズ自身によるノンフィクション。映画で描かれた奇跡の生還劇の裏側や、エベレスト登山を志すまでの半生が、家族や関係者の証言を交えて語られる。事故後、凍傷で失った右手と鼻を再建し日常を取り戻すための奮闘や、心に沁みる家族とのエピソードも読みどころ。

<著者>ベック・ウェザーズ Beck Weathers

1946年、米国ジョージア州アトランタ生まれ。エベレスト奇跡の生還で一躍時の人になって以降、山での体験、家族、人生などについて全米各地で講演を続けている。ダラスに家族と共に在住。長いリハビリの後、現在も医師として働いている。執筆協力のステファン・G・ミショーには、本書のほかに“The Evil That Men Do”など9冊の著作がある。

<訳者>山本 光伸

1941年、東京生まれ、国際基督教大学卒。訳書にR・ラドラム『暗殺者』（新潮社）、P・マース『アンダーボス』、B・グリーン『DUTY』、R・ヴァイア『イスラムはなぜアメリカを憎むのか』（以上、光文社）など多数。

2016年10月刊行 四六判 288ページ 本体価格:1,800円+税 ※返品フリー入帳

この本は2001年光文社刊『死者として残されて』を、復刊したものです。

ご注文はFAX:03(3294)2772まで

取引取次:日販、トーハン、大阪屋栗田、中央社

貴店名

生還

著/ベック・ウェザーズ  
ステファン・G・ミショー  
訳/山本 光伸

冊

本体価格:1,800円+税 ISBN978-4-902800-29-6 C0098